

# イクメンプロジェクトと 科学者のワーク・ライフ・バランス

開催日時： 2013年5月19日(日) 14:15～18:00

会 場： 幕張メッセ1階 101A室

## <プログラム>

1) 14:15～14:20 はじめに

(JpGU男女共同参画委員会 副委員長 坂野井健)

2) 14:20～15:00 パパを楽しもう!～男性の育児参画で社会が変わる

(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表 吉田大樹氏)

3) 15:00～15:40 仕事と家庭の両立のための支援策と課題

(厚労省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課 課長 中井雅之氏)

4) 15:40～16:00 育児からの「気づき」と育児への「気づき」

(東京農工大 五味高志氏)

## 休憩

5) 16:15～16:35 私の子育て経験

(産総研 宮越昭暢氏)

6) 16:35～16:55 若手研究者の育児と異動

(滋賀県立大 小郷原一智氏)

7) 16:55～17:15 地球科学系の学会・野外調査への子連れ参加の  
可能性

(東京大学 早川裕弐氏)

8) 17:15～17:55 パネルディスカッション



育児に積極的に関わる男性を増加させるため、法制度の改正などの環境整備が進められています。またこのような施策の普及を目的とした国のプロジェクト「イクメンプロジェクト (<http://ikumen-project.jp/index.html>)」が推進されています。このイクメンプロジェクトおよび男性育児に関わる法制度などの現状と今後の展望を、プロジェクトに関わる専門家を講師としてお招きし、ご紹介いただきます。同時に、研究者の中で男性育児へ積極的に関わっている方の体験談などをお話いただき、これらの講演を通して「イクメンプロジェクト」の推進が科学者・研究者のワーク・ライフ・バランスをどう変化させるか考えていきたいと思えます。

後援： NPO法人ファザーリング・ジャパン、男女共同参画学協会連絡会  
厚生労働省(申請中)

問合せ先：JpGU男女共同参画委員会

代表コンビナー：坂野井健([tsakanoi@pparc.gp.tohoku.ac.jp](mailto:tsakanoi@pparc.gp.tohoku.ac.jp))